

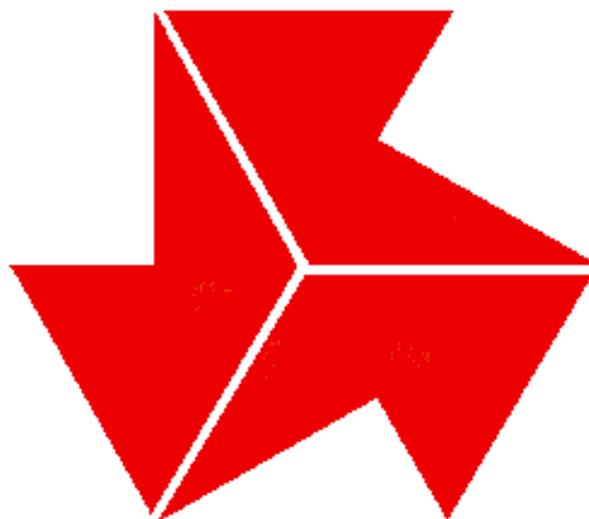
令和7年度 第53回 熊本県高等学校総合体育大会

第29回熊本県高等学校ヨット競技大会

兼全国高校総体ヨット競技九州地区予選会・

全九州高等学校ヨット競技大会予選会

実 施 要 項



主 催	熊 本 県 高 等 学 校 体 育 連 盟
	熊 本 県 教 育 委 員 会
後 援	宇 土 市
	宇 土 市 教 育 委 員 会
主 管	熊本県高等学校体育連盟ヨット競技専門部
	熊 本 県 セ ー リ ン グ 連 盟

- 1 大会 令和7年度 第53回 熊本県高等学校総合体育大会
第29回熊本県高等学校ヨット競技大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 宇土市・宇土市教育委員会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟ヨット専門部
熊本県セーリング連盟

5 期日・会場

- (1) 開会式 日 時 令和7年5月24日(土) 10:00～
会 場 宇土マリーナ (宇土市下網田町)
TEL (0964) 58-4500
- (2) 競技 日 時 令和7年5月24日(土)～25日(日)
会 場 宇土マリーナ (宇土市下網田町)
TEL (0964) 58-4500

5月24日(土)	9:00～10:00 受付 10:00～10:30 開会式 10:30～11:00 帆走指示書説明 13:30 第1レーススタート予告信号予定時刻 引き続き第2・第3レース
5月25日(日)	9:30 第4レーススタート予告信号予定時刻 引き続き第5・第6・第7レース 15:30 閉会式

- (3) 閉会式 日 時 令和7年5月25日(日) 15:30～
会 場 宇土マリーナ (宇土市下網田町)
TEL (0964) 58-4500

(注) 天候その他の事情により、内容や時刻を変更することがある。

6 競技種目

【420級】 男子・女子

【FJ級】 男子・女子

【シングルハンダー級 (レーザーラジアル級・シーホッパー級SR)】 男子・女子

【学校対抗 (420級+FJ級+シングルハンダー級の合計点で競う)】 男子・女子

7 競技規則

- (1) 本大会は国際セーリング競技規則 (以下「RRS」という) および各クラス規則に定義された「規則」を適用する。ただし、いずれの規則も帆走指示書によって変更されたものを除く。また、いずれの規則も帆走指示書と矛盾する場合は、帆走指示書を優先させる。
- (2) RRS 42 (推進方法) の違反に対してRRS 付則Nを適用する。
- (3) RRS 付則D (チーム・レース規則) は適用されない。
(帆走指示書は5月24日に配付する)

8 競技方法

- (1) ソロ競技は、1艇1チームの競技であり、420級及びF J級では1艇につき4名以内、シングルハンダー級では1艇につき2名以内の選手登録とする。420級及びF J級のチーム内での各レース毎のスキッパーとクルーの分担は任意である。ただし、チームの編成上やむを得ない場合、420級・F J級の男女混合チームのオープン参加を認めるが、表彰の対象にはならない。
- (2) レースは男女・種目別（状況次第で男女同時スタートもありうる）に全7レースを行う。ただし、それぞれの種目でレースが1回以上成立すれば、該当する種目は有効である。
- (3) 各種目毎、成立したレースが4回以下の場合、すべてのレースの得点の合計とし、5レース以上完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外したレースの得点の合計として、順位を決定する。
- (4) 順位は、男女種目別に決定する。男女同時スタートであっても、先頭艇におけるフィニッシュ時刻、フィニッシュ順位、レース終了時刻も全て男女別に記録される。
- (5) R R S 42 違反に対し、付則Pを適用する。
- (6) ダブルハンダー級（420級もしくはF J級）のデュエットの得点は、上位2艇のソロ競技における得点の合計とする（ダブルハンダー艇が1艇しかいない場合は最下位の仮想艇を1艇設けてその得点を加え、2艇分の得点にする）。順位は合計得点の少ない学校を上位とするが、同点の場合は、構成する最上位艇の順位を比較し、上位艇の学校を上位とする。それでも差がつかない場合は、最終レースでより上位だったチームを上位とする。
- (7) 学校対抗順位は、ダブルハンダー級のデュエットの競技得点とシングルハンダー級の競技得点の合計の少ない学校を上位とする。
- (8) 本大会のプロテスト委員会はR R S 91（b）による。
- (9) 使用する艇は、学校の所有艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、日本F J協会、日本420協会、日本レーザー協会および日本シーホッパー協会の公認標準艇でなければならない。
- (10) 使用するセールの番号は、参加申し込みの時に登録したもので、同一セール番号を複数の艇に使用することはできない。なお、登録以降の変更は認めない。ただし、破損があった場合は予備セールを使用してよい。予備セールの計測は必要に応じて行う。予備セールの番号も登録したものと同一でなければならない。

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、県高等学校体育連盟に加盟している生徒であって、2025年度日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (3) 年齢は、平成18年（西暦2006年）4月2日以降に生まれたものとする。
ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 出場校のチーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
 - ア 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連加盟への加盟について（平成26年5月20日全面改定）」を適用する。
 - イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。

ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教師の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。

エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。

(6) 複数校合同チームについては、本連盟が定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。

ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。

(8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。

(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準じる。

(10) 参加資格の特例

ア 上記(1)に定める生徒以外で、上記(2)～(7)の大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。

イ 上記(3)ただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在学する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

10 参加制限

(1) 1校あたりの出場艇数は男女・種目別3艇以内とする。

(2) 艇毎に選手登録を行い、複数の艇に同一の選手を登録することはできない。

11 引率・監督

(1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法第78条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

(2) 監督、コーチは校長が認めた指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。

12 個人情報及び肖像権の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき取り扱う。

なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

13 参加申込

(1) 申込期限 令和7年5月8日（木）必着

(2) 申込先 〒869-0454

熊本県宇土市古城町63

熊本県立宇土高等学校 竹下勝明 宛

TEL 0964-22-0043 FAX 0964-22-4753

(3) 申込方法

別紙申込書により申し込むこと。

14 参加料

(1) 1人500円

(2) 納入方法

ア 参加申込と同時に最寄りの郵便局払込用紙を用いて下記口座に払い込むこと。
(払込代金は各学校でご負担願います)

イ 払込先

口座番号	17180-20357231
加入者名	熊本県高等学校体育連盟ヨット専門部

ウ 払込用紙の通信欄に男女別参加者数と総参加者数を明記してください。

15 表彰

(1) 男女種目別に1位から3位までを表彰する。

(2) 団体優勝には優勝旗を授与する。

16 計測

(1) 国際FJ級規則5(計測)(7)により、レース委員会の裁量で計測を行う。

(2) 各艇は、計測証明書を掲示すること。

17 参加上の注意

(1) 参加選手は、健康保険証を持参する。

(2) 参加選手は、熊本県スポーツ災害見舞金、またはスポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。

(3) 抗議旗、ライフジャケット(十分浮力のあるもの)及び必要備品等は各校から持参すること。

(4) 開会式・閉会式には各校毎に統一した服装で参加すること。

(5) 開会式・閉会式には、校旗または部旗を持参すること。

18 出場権獲得

各種目の上位チーム艇が令和7年6月19日(木)から6月22日(日)に沖縄与那原マリーナ沖で開催される令和7年度全九州高等学校体育大会第53回全九州高等学校ヨット競技大会兼全国高等学校総合体育大会ヨット競技九州地区予選会の出場権を得る。

本県より出場できるのは、男女とも420級4艇、FJ級6艇、シングルハンダー級6艇とする。ただし、1校あたりの出場艇数は、420級2艇、FJ級3艇、シングルハンダー級3艇以内である。

19 感染症拡大防止について

(1) 以下のことを踏まえ、大会での対応等に特別な変更がある場合には、専門部から参加校へ別途連絡する。

ア 文部科学省及び熊本県教育委員会の通知等

イ 当該競技中央団体等のガイドライン等

ウ 開催地域の感染状況

(2) 各学校は、大会前及び大会期間中の大会参加者(関係職員、関係生徒等)の健康観察を行うなどし、体調管理に努めること

20 その他連絡事項

参加上の注意など、「熊本県高等学校体育連盟競技会開催規程(基準)」を参照。